

バリアフリー教室（旭川会場）実施概要

1. 開催日時 平成27年3月23日（月）13:30～15:30
2. 会 場 旭川電気軌道株式会社 共栄営業所
3. 参加者 旭川電気軌道株式会社及び道北バス株式会社の従業員 22名
4. 主 催 北海道運輸局旭川運輸支局
5. 共 催 旭川地区バス協会
6. 後 援 北海道
旭川市
社会福祉法人旭川市社会福祉協議会
7. 協 力 特定非営利活動法人カムイ大雪バリアフリー研究所
8. 実施概要 車いすユーザーから乗務員等に対し、オーダーメイド車いすの概要説明の後、各種車いすを使用した体験試乗及び固定実習を行った。
高齢者擬似体験装具を装着し、バスの乗降及び走行時の揺れや急ブレーキの影響を体験した。



9. 参加者の感想

- ・ 車いすの固定は体の安全だけでなく、車いす本体の安全にも注意することが重要と思った。壊したり傷をつけてしまうと、お客様に不便をかけてしまう。
- ・ 車いすのベルト固定が素早くできるよう練習したい。
- ・ 車いす利用者との会話の中で、日常生活及びバスを利用するときの不満や気後れ等を知ることができた。
- ・ 高齢者擬似体験で、高齢者がいかに不安定なのかよくわかった。今後の運転に役立てたい。
- ・ 障害者がバスに乗るハードルは、心理的な面が大きい。地道な体験会を続け、ハードルを下げる必要性を再確認した。